

様式例 12 指定管理者制度活用事業 総括評価シート

指定管理者制度活用事業 総括評価シート

評価年月日：平成27年7月30日

評価者：経済労働局指定管理者選定評価委員会

1. 業務概要

施設名	川崎市生活文化会館（てくのかわさき）
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日
業務の概要	<ul style="list-style-type: none"> 施設設備の予約、貸出、使用料徴収 技能職者の活動拠点としての施設に相応しいイベントや自主事業の実施 会館の維持、管理、運営
指定管理者	名称：公益財団法人 神奈川県労働福祉協会 代表者：理事長 高嶋 薫 住所：横浜市中区寿町1丁目4番地 電話：045-633-5410
所管課	経済労働局労働雇用部（内線：28851）

2. 「評価の視点」に基づく事業期間全体の評価

	評価項目	事業実施状況等
1	市民や利用者に十分な量及び質のサービスを提供できたか。	利用者の満足感や信頼感が得られるよう「てくのコンシェルジュサービス宣言」を提唱し、アンケートや利用者懇談会等の意見を参考にサービス向上に取り組み、4期平均で84%と利用者満足度は高く、自主事業の実施数、参加者数は計画数を上回っている。
2	当初の事業目的を達成することができたか。	自主事業については、技能の伝承に貢献し利用者からの人気の高い講座等を実施し、利用者の増加や、会館イメージを向上させるとともに、収支計画についても計画を達成するだけでなく、年々高い水準で目標を上回っている。
3	特に安全・安心の面で問題はなかったか。	常に施設、設備、防犯の点検についてはチェックシートを作成するなど工夫をし、防災訓練については、近年の災害の経験を反映したマニュアルに基づき、帰宅困難者一時滞在施設設営訓練などを実施した。また、過去に不審者の発見等の問題もあったが、ダミーの防犯カメラの設置や職員による施設の巡回回数を増やすことなどにより近年は不審者、不審物も見られなくなった。
4	更なるサービス向上のために、どういった課題や改善策があるか。	会館全体の設計の問題や老朽化から、実習室等、使い方が制限される等の問題により、利用者の満足を得られていない部分もあることから、利用者懇談会や行政との打ち合わせ等で、アイデアを交換し、さらに利用しやすい施設へ改善する必要がある。
5	非公募更新のための条件を満たしているか（該当施設のみ）	

3. これまでの事業に対する検証

	検証項目	検証結果
1	所管課による適切なマネジメントは行われたか。	月1回、館長及び副館長と連絡調整会議を行い、事業の状況や問題点の報告など意見交換を行い、適宜助言を行っている。
2	制度活用による効果はあったか。	自主講座参加者数が年々増加している。 平成23年度1,567人、平成24年度1,616人、平成25年度1,927人、平成26年度2,840人 また、利用率が平成18年度に指定管理を開始して以来最高の58.5%となった。

3	当該事業について、業務範囲・実施方法、経費等で見直すべき点はないか	指定管理者の努力で、利用率の増加と使用料収入向上、経費節減を実現している。このため、毎年他会計への繰入金が少ないから発生している。さらに収入の増加等が見られた場合、会館付帯設備（備品等）の購入への助言や委託料の見直しを行う必要があると考える。
4	指定管理者制度以外の制度を活用する余地はないか	施設の設置趣旨や、利用者のニーズを踏まえ、限られた予算の中で、高いサービス内容を維持するためには、熱意と専門性を持った事業者による指定管理者制度による運営を継続することが最適であり、他に活用できる制度は見受けられない。

4. 今後の事業運営方針について

市内技術・技能職者の拠点として、技能職者相互の交流及び技術水準の向上を図り、技能振興を促すような、事業展開が必要である。また、受益者負担の公平性、市有財産の有効活用などの観点から、現在無料となっている利用者駐車場の有料化を行う必要がある。そして、利用者の声を反映させ、需要に応じたサービスを提供し、さらなる利用者数・利用者満足率の向上が重要となる。

指定管理者制度活用事業 総括評価のための添付資料

対象施設:川崎市生活文化会館

1 収支について

(1)歳入の部

(単位:円)

	23年度	24年度	25年度	26年度
指定管理料	43,961,000	43,342,000	43,196,000	42,307,086
施設使用料	22,771,970	22,817,070	21,997,510	22,736,450
備品使用料	3,302,250	3,396,000	3,343,000	3,297,750
受講料	1,441,100	1,746,900	1,452,000	6,076,000
その他事業収入	1,642,400	1475408	1348568	1,599,042
光熱水費	1,125,964	1,144,592	1,224,448	2,758,410
合計	74,244,684	73,921,970	72,561,526	78,774,738

(2)歳出の部

(単位:円)

	23年度	24年度	25年度	26年度
人件費	33,586,812	33,849,232	33,836,124	32,746,314
事業費	2,384,930	2,904,073	2,404,052	7,554,674
管理費	30,910,161	32,029,045	32,909,302	32,893,857
事務経費	3,683,824	3,057,232	2,918,060	3,482,145
他会計繰入	3,678,957	2,082,388	493,988	2,097,748
合計	74,244,684	73,921,970	72,561,526	78,774,738

2 利用実績について

(1)貸館業務について

	23年度	24年度	25年度	26年度
利用件数	8,959	9,115	8,919	9,221
利用人数	190,943	194,095	188,001	191,688
利用率	56.7%	57.8%	56.5%	58.5%

(2)事業について

	23年度	24年度	25年度	26年度
自主講座	23	29	29	37
自主講座参加人数	1,567	1,616	1,927	2,840
自主講座満足度	91%	95%	93%	86%
てくのまつり参加人数	2,838	3,200	3,250	3,300

(3)サービスについて

	23年度	24年度	25年度	26年度
利用者懇談会	2	2	2	2
利用者アンケート	2	2	2	2
利用者満足度	87.0%	89.0%	82.0%	79.0%

3 人材育成について

	23年度	24年度	25年度	26年度
従業員研修実施回数	16	17	9	15
館内会議実施回数	12	12	12	12